



残暑お見舞い申し上げます。まだまだ暑い日が続きます。熱中症に気を付けながら頑張りましょう。

このニュースレターは、電子入札用 IC カード購入をして頂いたお客様、当社とお取引のあるお客様、私と名刺交換して頂いた方へお送りしています。

IT 関連の情報やニュース、気になる製品等をお伝えいたします。お気軽にお読みください。
宜しければ社内回覧などして頂くと励みになり、嬉しくなります。

Win7 から Win10 への引越し(移行)の確実な方法

Windows 7 のパソコンから、新しい Windows のパソコンに引越しをするためには、いろいろな準備があります。パソコンの引越しをしたい方に「データの場所 - 自分で作成したデータ - Windows 7 の引越し方法」を記載します。

パソコン引越しの準備

- ・業務で使用中のソフト及びプリンター等の周辺機器が Windows10 に対応しているか確認する
- ・ソフトウェアは移行先で新規インストール
- ・必要なデータはコピーして移行する



パソコン引越しで、移行するデータの種類

- ・個人データ (写真、動画ファイル、音楽ファイル、個人で作った Word、Excel 等の資料など)
- ・個人でインストールしたプログラム (Word、Excel、年賀状ソフト、プリンタードライバ等)
- ・メールデータ (送受信)、アドレス帳

Windows7 から Windows10 への引越し(移行)手順

具体的な移行手順をご説明します。作業の流れは以下の通りです。(但し、メールデータ以外)


- ・Windows7 側でデータを USB へコピーする
- ・Windows10 側で USB からコピーする (Windows7 と同じフォルダ)
- ・Windows10 側でプログラムインストールおよび環境設定する

※移行するデータ一量が多い場合は外付け HDD を利用しましょう。

メールデータの移行

Windows7 では多くの方が「Windows Live Mail」を使っていると思います。

Windows Live Mail は、マイクロソフトのサポートが 2017 年 1 月 10 日に終了したため、Windows10 では「Outlook」を使う事になります。「Windows Live Mail」と「Outlook」ではデータの互換性はありません!! 専門知識が無いと難しいかも・・・

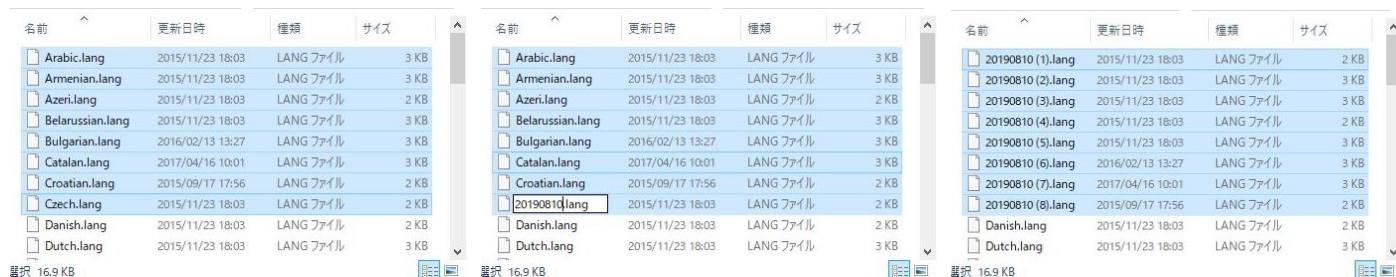
Windows10 専用のメール () は操作性が悪く、お薦めしません。

～ 大量のファイル名を一発で「通し番号」にする方法 ～

たくさんの情報を整理するとき「通し番号」をふるのは鉄則です。しかし、大量のファイルにいちいち番号を入力していくのは、非常に手間がかかる作業のように思えますが、心配いりません。一発で通し番号がつけられる方法があります。

操作手順は、以下の通りです。

- ① エクスプローラ上の通し番号をふりたいファイルを同時に選択
- ② [F2] キーを押下
- ③ 最後のファイルの名前が反転し、変更できるようになるので、これに共通の名前をつけて [Enter] キーを押せばよい。すべてのファイルが同じ名前になり、末尾には (1) (2) …… と通し番号がついた状態に一発で変更できます。



～ 炎天下に駐車、サウナ状態のクルマ いち早く涼しくするには？ ～



夏の車内温度、60度以上に！

炎天下に駐車していて、まるでサウナのようにってしまった車内、さっさと冷やしたいものです。

夏場は車内温度が60度以上になることもあり、エアコンを使うにしても、車内の熱気を早く外へ逃がすため、窓を開け換気することを推奨します。

最も早く換気する方法は、すべての窓を全開にして走行することです。

そのうえで、エアコンはマックスクール (A/C オン、風量最大、温度最低、内気循環モード) に設定します。

雨などで窓を全開できない場合でも、少し開けるだけで効果はあります。部分的に開ける際は運転席だけでなく、助手席や後席など複数の窓を開け、空気の通り道を確保することがポイントです。

車内温度が外より高い場合は、外気導入モードで外気を取り込んだ方が原理的には効果的ですが、クルマが停止している場合は、取り込む空気がボディーやエンジンルームの熱に影響されるため、窓を開けるよりも効果は小さくなります。

車内が十分に換気され、温度が外気温くらいまで下がってきたら、速やかに窓を閉めて下さい。開けっ放しのみでは逆効果です。

～ 編集後記 ～



今年も、柳川のひまわり園へ行ってきました。タイミングが合わず、ヒマワリの半分は花が下を向いていました。去年失敗した「サングラスのヒマワリ」を撮影できました。駐車場からヒマワリ畑まで夏さに耐えながら歩くのが辛かった。ヒマワリ見学にはサングラスと帽子は必須ですね。

記 奥村